

基本理念

常に患者さんをご家族の立場に立って考え、行動します。
そして、医療・保健・福祉の分野で連携充実を図り、地域のニーズに応えるよう、職員一同頑張っています。

基本方針

- 1、信頼され、安全性の高い医療サービスを目指すため
職員の研鑽と協調に努めます
- 2、患者、家族、職員がお互いに尊重し合い、ともに喜び、
生き甲斐がもてるようチーム医療を推進します
- 3、地域に根ざした、住民とともに歩む病院（施設）を
目指します
- 4、病院（施設）の質を高め、健全経営に努めます
- 5、職業を通して、社会人としての豊かな人間性を養います



信頼される医療・福祉を目指して

医療法人和同会 -五日市和同会-



交通アクセス

○自動車

西広島バイパス木舟交差点・波出石交差点から、
県道41号五日市・筒賀線を北に約10分
※当院駐車場空スペースをご利用ください

○バス

JR五日市駅より広電バス藤の木団地行(北口)・湯来ロッジ行
(南口)乗車、河内下城バス停より徒歩5分

〒731-5152 広島県広島市佐伯区五日市町下河内188-6
<http://www.gh.wadoukai.jp>

○広島グリーンヒル病院

○広島グリーンヒル病院介護医療院

TEL 082-929-1110 FAX 082-927-2225

○介護老人保健施設 五日市幸楽苑

TEL 082-927-2511 FAX 082-927-2225

○五日市幸楽苑 通所リハビリテーション

TEL 082-927-1611 FAX 082-927-2225

○訪問看護ステーション ハローナース五日市

TEL 082-927-0700 FAX 082-929-1114

○認知症対応型共同生活介護 グループホーム五日市

TEL 082-927-2511 FAX 082-927-2225

○居宅介護支援事業所 なごみ

TEL 082-929-0753 FAX 082-927-2229

五日市和同会だより

第54号
令和7年9月

発行：広島グリーンヒル病院
編集：広報委員会



広島城
Photo by shio

自分を生きる

私たちの使命は、患者さん、ご利用者さんが自分らしく
生きられることの実現です。

1人ひとりが自分らしく生きるためには何が必要なのか、
私たちは考え、取り組んでいます。

副院長就任ご挨拶



広島グリーンヒル病院
副院長 塩崎滋弘

令和7年4月より、広島グリーンヒル病院の副院長に就任いたしました塩崎滋弘と申します。

私は本年3月まで、広島市立広島市民病院にて消化器外科医として30年以上にわたり勤務してまいりました。肝胆膵外科領域を中心に数多くの手術を手がけ、急性期医療の最前線で患者様と向き合ってきました。また、過去10年間は管理職として病院運営や医療リスク評価にも携わり、医療現場のみならず組織運営の面でも経験を積んでまいりました。これらの経験は、私にとってかけがえのない財産であり、医療の方向性や社会のニーズを深く学ぶ機会となりました。前職を終える際には、次なる目標を見失いかけていた私に、広島グリーンヒル病院からお声がけいただき、医療療養病床・介護医療院という新たな環境に身を置くこととなりました。

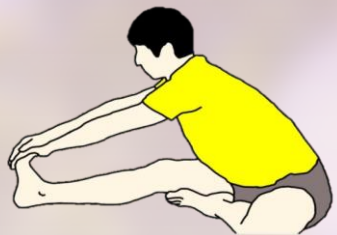
急性期医療とは異なる視点から、患者様の生活に寄り添う医療を学び、実践していく所存です。長期療養を必要とされる方々に対し、安心と尊厳を守る医療を提供することは、これからの医療において極めて重要な課題であり、私自身も新たな挑戦として真摯に取り組んでまいります。

この数か月の勤務を通じて、広島グリーンヒル病院の堅実な体制と、職員が生き生きと働く姿に触れ、私も新たな気持ちでスタートを切ることができました。今後は職員と力を合わせ、患者様およびご家族の皆様にとって、心安らぐ場となるよう努めてまいります。

これまでの経験を活かし、病院のさらなる発展に貢献できるよう尽力してまいりますので、今後ともご指導ご鞭撻のほど、よろしくお願い申し上げます。

～腰痛予防にリハビリ体操をしましょう！～

太もも裏のストレッチ



腰痛予防に大切なのはふたつだけ！

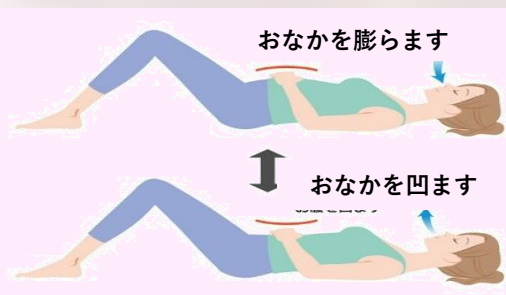
- ①腰痛の原因の一つである太ももの筋肉を伸ばすこと！
- ②姿勢を整えるために体幹コアを鍛えること！

- 方法：1. 左絵のように座位で行う
2. 気持ちいいところまで伸ばす
3. 10秒程度数える

<ポイント>

つま先も一緒に上げることで、ふくらはぎの筋肉も伸ばすことができます。

体幹トレーニング～腹式呼吸～



- 方法：1. 左絵のように寝る
2. 鼻から息を吸う（お腹を膨らます）
3. 口から息を吐く（お腹を最後までへこます）

<ポイント>

息を最後まで吐き切る事で、コアを構成している筋肉が働きます。この運動は、尿漏れに悩んでいる人にも効果的！

※簡単に行える体操を2つを抜粋しています。

地域連携室・相談室のご紹介

私たち広島グリーンヒル病院・介護医療院の地域連携室には、現在、社会福祉士3名、退院支援看護師1名が在籍しております。主な業務内容は、病院・施設等からの入院相談受付、ご家族や居宅介護支援事業所など地域からの問い合わせへの対応といった様々な関係機関と当院を繋ぐ最初の窓口としての業務や、他病院への受診や転院の調整、ご家族等からの相談や苦情などの対応、入院後のフォローなどさまざまです。

療養型病院である当院では、急性期の病院と異なり入院後は看取りまで行うことが多く、退院支援をするケースは少ないですが、長期療養を必要とする患者様やご家族様に対して、安心した療養生活が送れるような長期的な支援を目指しています。入院のご相談をいただいた際には、紹介元の相談員さんと密に連携を取りながら、面談時にはこれまでの経緯やご家族の想いを傾聴し、丁寧な説明と意向に寄り添った支援を心掛けています。職員同士で意見交換をして最善の方法を考えるなど、切磋琢磨しながら日々奮闘しています。

未熟なことも多く、皆様にはご迷惑をお掛けすることもあるかと存じますが、今後ともよろしく願いいたします。

社会福祉士 高島由佳



広島グリーンヒル病院
地域連携室



こんにちは！介護老人保健施設五日市幸楽苑相談室です！！

五日市幸楽苑相談室は、現在3名の社会福祉士が在籍しています。ショートステイや入所に関する問い合わせ、介護保険や関連制度の紹介・説明・利用手続き、施設での生活上の困りごと相談、退所（在宅復帰・施設入所含む）に向けた支援等を行っています。

支援相談員は、医療機関の相談員さんや居宅介護支援事業所の介護支援専門員さん、他施設や他事業所のスタッフさん、ご本人やご家族様等さまざまな立場の方からいろいろなお話を伺う機会が多い職種です。内容によっては、一緒に悩みながら双方にとって最善の選択肢を提案し考えていくこともあります。私たち五日市幸楽苑の相談室は、それぞれの立場を理解し尊重しながらその思いに寄り添える支援を心がけています。明るく元気な笑顔と思いやりを大切に、コミュニケーションを密にとり他機関や他職種との連携をスムーズに進められるように努めています。

まだまだ未熟なことも多く皆様にはご迷惑をおかけすることもあると存じますが、今後ともご指導ご鞭撻のほどよろしくお願いいたします。

社会福祉士 吉本久美



五日市幸楽苑
相談室